

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Family Wish			
○保護者評価実施期間	2025年 10月 15日		～	2025年 11月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数)	10名
○従業者評価実施期間	2025年 10月 15日		～	2025年 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 2日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・昔ながらの遊びを取り入れて、集団で遊び過ごしながら一緒に行うことで協調性を身に付けていくことができる ・いつも笑顔が絶えず家庭的な雰囲気である ・女子児童が多い	子どもの成長・発達にとってどのような遊びや活動・環境が必要なのか支援の方法を工夫している	安全・安心に過ごせる居場所を目指していく
2	学校や家庭での困りごとを職員と保護者で共有し、それに合った活動に取り組んでいる	困りごとを分析し問題提起して解決策を提言していき児童に添った療育を提供する	職員の研修を行いスキルを高める
3	子どもたちの特性や個性を理解してかわり方に関する助言をしている	職員の対応力向上や連携を図り、児童の様子と変化について話合っている	情報の共有と共通理解を深める

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	発達支援室と学習室が別室で、職員の見守りが各部屋事に必要である	少人数の療育は学習室で行い、多人数の療育は発達支援室で行い見守りを強化している	ワンフロアでの支援でない為、各部屋に職員を配置し見守りるようにしている
2			
3			